

平成27年11月1日(日)に関西医療大学5号館3階講堂において、関西医療大学校友会鍼灸部会、関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会による合同学術研修会を開催いたしました。当日は毎年恒例として、関西医療大学の関医祭(学園祭)と日程を合わせたこともあり80名もの校友の先生方に参加でした。



今回は「関節リウマチに対する鍼灸治療ーメカニズムとエビデンスー」というテーマで、前半が氣よし鍼灸院 中島 基嘉先生、後半が東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門 粕谷 大智先生に実技を交えたご講演を頂きました。

臨床において患者さんの悩みとして、「関節リウマチ」は多く聞かれます。

医師から一生治らないと言われ諦めてしまっている方や、少しだけ関節がこわばるだけだと放置される方、ネット等の情報の取捨選択が出来ず途方に暮れる方など様々な訴えを聞きますが、なかなか関節リウマチをメインとした研修会等が少ないという現状があります。そういった意味でも今回の合同研修会は、関節リウマチへの鍼灸治療の必要性、有効性を感じる事の出来る有意義な研修会となりました。

「関節リウマチに対する鍼灸治療」というテーマで講演をして頂きましたが、鍼灸師として関わることの多い疾患ですがここまで深く学ぶ機会はなかなか無いと思います。明日から臨床で使える、最先端の技術を間近で見ることができ、とても有意義な研修会でした。

